



## 通常訪問研修を終えて④ 立山中央小学校

研究主題：学びを楽しむ子供の育成

～ 一人一人を見つめ、育てることを通して ～

本校では、一人一人の実態を捉え、学びの連続性を大切にしながら単元を構想することで、学びを楽しむ子供を育成しようと努めてきました。研修を進める中で、学習意欲を喚起することの必要性を感じているところです。通常訪問研修で見えてきた、成果と課題の一部を紹介します。

### 【明らかになったこと】

- ・実際に触れながら考えることのできる具体物を用意することや、課題に対する自分の考えをもつことができるようにすることで、学習への意欲が高まる。
- ・子供が考えたい教材の提示、既習事項を生かした学習過程の工夫により、学びを楽しむ子供の姿に近づく。
- ・子供同士の話し合いを基にした授業展開をすることで、自ら考える力を付けることができる。
- ・予想を立てて伝え合ったり、考えの見通しを全体で確認したりすることで、主体的に課題解決に取り組むことができる。

### 【課題】

- ・子供の必要感が生まれるような単元構想や、教師の働きかけを工夫していく必要がある。また、単元構想は、授業を進める中で適宜修正を図ることが大切である。
- ・単元構想を十分に練るとともに、子供が考えたい、伝えたいと思う話し合いの節づくりを意識していく必要がある。
- ・落ち着いた雰囲気のある一方で、学習規律が十分に身に付いていない教室もある。粘り強く指導することが大切である。

指導主事等の先生方から、取組の方向性を示す多くの助言をいただきました。今後の研修に生かしていきたいと思っております。

文責 教務主任 氏名 大久保里美

